

ねぎぼうず便い

学校法人
藍香学園 深谷大里看護専門学校



2008.7 創刊号

「出藍の誉れ」



藍香学園
深谷大里看護専門学校
学校長 大坪 公子

平成 20 年 4 月より学校長を勤めさせていただいております大坪公子です。小嶋副校長、菅原教務主任、その他教職員全員のたゆまぬ努力により、学校教育は順調に進んでおります。

学校の経営は、学校法人藍香学園が行っており、私が理事長を勤めさせていただいております。学識経験者、病院関係者、看護関係者、法律・会計関係者など多彩な顔触れで理事会を構成しております。私達の願いはただ一つ、立派な看護師さんを養成することにあります。

今年度の入学式に私は「出藍の誉れ」という話をしました。「青は藍より出でて藍より青し」という言葉にあるように、師匠より優れた弟子のたとえとして「出藍の誉れ」という言葉が出来ました。藍は、畑に栽培する一年草で葉を発酵させて鮮やかな青色の染料をとるタテ科の植物です。現在は、人工合成染料が使われ、本当の藍染はほとんど見られなくなりました。中国の思想家、荀子は、「勸学」という書物で、青という色は藍という植物から生れたが藍からは想像もつかないほど美しい青色になっている。と言って弟子が師匠を越えて素晴らしくなることをたたえたのです。

学生の皆様は、私達が想像もつかないほどの素晴らしい能力を秘められた形で持っているのです。皆様がこの学校で 3 年間学習し、一人前の看護師として働く頃には、素晴らしく輝く美しい青色となっていることでしょう。3 年間ではまだ不十分な場合は生涯かけて看護師の仕事をしていくうちに、誰でもが先生を越えて「出藍の誉れ」を担う立派な看護師となっているでしょう。

保護者の皆様へ

学生さん達は、それぞれに勉強にいそしみ良い成果を上げております。しかし、多感な青春時代を過ごす学生さん達の中には、学ぶ目的を見失ってしまう方もおられます。看護師になることがいかに大切な立派なことであるか、世の中に役立つことであるか、また自分自身の幸せのためになることか、自分を高めるために自分自身の満足のために、現在している勉強や実習が必要であることを気付かせてやって欲しいです。よろしくご協力下さい。私達も教育の力を信じ努力して行きます。

(短歌)

「出藍の誉れ」を担う若き子等
看護師目ざし学ぶめでたさ

平成 20 年 4 月 11 日
学校長 大坪 公子

誓いの言葉

2008 年 5 月 16 日、私達 12 回生はここに戴帽の儀を迎えることができました。

この一年、先の見えない迷路の中で葛藤し、何度もくじけそうになりました。しかし、その迷路から導き出し、光を灯してくれたのは、家族をはじめ先生方やクラスの仲間、そして実習先で出会った患者様や看護師の方々です。

私達は、患者様との出会いや仲間、関わる人々を大切にします。

どんな時も患者様の立場に立ち、優しい目、あたたかい手を持ち続けます。

正しい知識をもって、患者様に活かせる冷静な判断ができる力を持った看護師を目指します。

深い知識に裏付けられた安全で安楽な援助技術を身に付けられるよう努力し、行動します。

日々学習し、人間として少しずつ着実に成長していきます。

自分の看護に自信を持ち、患者様と誠実に向き合っていきます。

つらいことがあっても、壁にぶつかっても、仲間と支えはげまし合い、看護師になるという夢を絶対にあきらめずに頑張っていきます。

いつも感謝の気持ちを持ち続け、思いやりを看護という形で返していきます。

私達 41 名は努力し続ける事を誓います。



第 12 回生戴帽式 平成 20 年 5 月 16 日

夢を叶えるために！

平成 20 年 4 月 11 日（金）に
第 13 回生入学式が開催されました。



誓いの言葉

新入生代表 黒澤 実知

春の風に包まれたこのよき日に、
私たち 34 名は、深谷大里看護専門
学校の入学式を迎えることができま
した。本日は、私たち 34 名のために
このような素晴らしい式を開いて頂きありがとうございます。

今、看護師への道を志すことができる喜びと感動で胸がいっぱいです。
御来賓の方々をはじめ、諸先生方より温かい励ましのお言葉を頂き新入
生一同、心から感謝しています。同時に身のひきしまる思いで、決意を
新たにいたしました。

これから看護師への道を歩いていく中で、戸惑いや不安から壁にぶつ
かることもあると思います。しかし、どんな苦難が私たちの目の前に立
ちはだかったとしても、「看護師になりたい」と、自分の胸に誓った事を
思い出し、34 名で支え合いながら乗り越えていきたいと思ひます。

三年後、医療現場で“人として温かな心の通った看護師”になって活
躍する自分を夢見、実習や講義に全力で取り組んでまいります。

私は五年前、病を患い入院した時、ある看護師さんからとても、とて
も大きな優しさと勇気を頂きました。その看護師さんからの頂きものを、
今度は私がお届けする番です。患者さまの病気の治療だけに目を向ける
のではなく、病に苦しむ患者さまの心と体の支えになることができるよ
う、誠心誠意努力していこうと心に強く思っています。

最後に、これからお世話になる諸先生方や先輩のみなさま、全ての面
においてまだまだ未熟な私たちではありますが、どうぞお導きくださ
いますようお願い致します。

（短歌）

看護する 人の優しさ持つ子等よ
学びでゆかな 命の尊厳を

< 公子 >

宿泊研修を終えて

6/5(木)～6(金)に1年生の宿泊研修(人間関係論)が行われました。



夕食は何か？
いやいや、集中集中・・・



救われた！
看護の心探す旅希望に満ちた
初心の笑顔に 小作

基礎実習Ⅰを終えて

7/1(火)、7/2(水)深谷赤十字病院で看護の
対象、病院環境、看護活動を知るための見
学実習が行われました。各グループからの
コメントを紹介します。

(7 南 G)毎日勉強と技術練習をし、更に知識を身につけたくなりました。
(7 北 G)あらためて看護の大切さがわかり、更に看護師になりたい気持ち
でいっぱいです。

(6 南 G)もっと技術を身につけ、その技術に知識と心をつけていきたい。
(5 南 G)今後学校で学ぶ時に、常に現場にいるような気持を持ち勉強に
励みたい。

(5 北 G)看護を心だけでなく技術や根拠を追及して行きたい。

(4 南 G)整形、形成、皮膚科では局所的な怪我の患者様が多く活動的な
入院生活が見学できた。

(4 北 G)現実の医療現場について行けるよう、技術や知識、精神面での
ケアを身につけたい。

(3 南 G)かっこいいだんなさんと幸せに結婚して元気な赤ちゃんを
産むぞ～という気持ちになれた。

特別講演

7/7(月)に小川赤十字病院 木島看護副部長をお招きし、3年生を対象に特別講演が行われました。
テーマ：「海外救援における看護活動～様々な出会いの中で看護の果たす役割～」



特別講演から学んだこと

3年 中里 由美子

報道で海外の内戦や内乱を知っても、食べ
物、着る物、住む家にも恵まれている私達の記憶
からはすぐに消えてしまう。木島看護副部長の話
を聴き、スクリーンに写された生々しい傷を見
て、日本はなんて恵まれているのだろうかと思っ
た。「病院に到着するまでに時間がかかり化膿が
進むため、創部は感染しているのが普通です」「病院に来られ
るのは生き残った人達です。本当に重症の人はその場で死
んでしまうから」日本では考えにくいことである。
恵まれ過ぎていて、看護する側もされる側も忘れかけている
ことがあるとしたら自然治癒力であろう。

生きようとする力、治ろうとする力を
引き出すように手を差し伸べ回復に向け
ての手助けをする。
今日学んだことを残り少なくなった実習
に活かせるようにしたい。



就職ガイダンス

7/16(水)に卒業生による就職ガイダンス(病院説明会)が行われました。
全体の病院説明の後、個別のブースにわかれて情報収集を行いました。



（短歌）

病む人に 涙する心忘れずに
看護師となれ 輝く瞳

< 公子 >

晴れて戴帽 晴れて戴帽

(短歌)

すがすがし 戴帽式の学生等
ナイチンゲールの看護を誓う

<公子>

平成 20 年 5 月 16 日 (金) に第 12 回生戴帽式が開催されました。

戴帽式を迎えて

2年 角田祐希・坂本恵理

昨年の入学間もない時に、先輩達の戴帽式に出席し、「来年は私もここに立って、あんな風に誓いたい」と心から思いました。あれから1年が経ち、自分の戴帽式を迎えました。

1年が終わる頃から、考えていた以上に厳しい学業に対する不安や、精神的な弱さを知って戸惑い等から、「このまま続けて看護師になって良いのだろうか、私にできるのだろうか、自分には向いていないのではないかと悩み、色々な葛藤に苦しみました。そんな時家族の支えや、先生や友人の温かい言葉に勇気もらい、思い留まることができました。

そして、今ぶつかっている壁は、「日々の努力でいくらでも乗り越えることができる」と考えられると、徐々に看護師への期待が大きくなっていきました。そして戴帽式での誓いの言葉で自分の気持ちを確認することになり、不安や葛藤よりも、「私は看護師になりたいんだ。看護師になるんだ」という気持ちのほうが高まりました。

これからも何度か壁にぶつかり、悩むと思いますが、そんな時には戴帽式で声を合わせて誓った言葉や、友人と確かめ合った気持ちを思い出し、支えあいながら乗り越えていきたいと思えます。患者様一人一人を尊重し、機械的な看護にならないよう、思いやりをもって接することのできる看護師を目指したいと思えます。また患者様の望んでいる欲求を見出し、解決していけるような看護師を目指したいと思えます。その実現のために日々努力して知識や技術を高めていきたいと思えます。



“看護のこころ”をしっかり受けとって、灯し続けて大きく育ててネ!



~輝く未来のナース達~ 戴帽式に参加して

1年 黒澤 由莉

闇の中で光る、灯されたるろうそくを持ち、真剣な表情の先輩方に、私は目を奪われました。学校生活で見る先輩方の顔と、ナース服を着て、ナースキャップをつけた顔とでは別人のようで、看護師としての心を持ち、見ているだけでかっこよかったです。

戴帽式の中で、私が一番感動したことは、「誓いの言葉」です。患者さまとの出会いや仲間、関わる人々を大切に、優しい目、温かい手を持ち続けること。そして、正しい知識を持って、冷静な判断をすることや、安全で安楽な援助技術を身につけられる看護師を目指すことなど、先輩方が声を合わせて誓った言葉は、すべて私の心に響きました。当たり前のことですが、これから患者さんをケアしていく看護師を目指す私達にとって、とても大切なことだと思います。

来年、私達があの場に立つと思うと、嬉しさや期待もありますが、不安な気持ちでいっぱいです。学校にも慣れてきた中で、苦手な教科が出てきたり、技術が上手くいかなかったり、苦戦することがあります。しかし、クラスの仲間で教え合ったり、先生方に支えてもらったりで、毎日充実し学ぶことができています。先輩方の誓いの言葉にもあったように、辛いことがあっても壁にぶつかっても、仲間と支え励まし合い看護師になる夢を絶対にあきらめずに頑張ります。

戴帽を目前にして喜びでいっぱいです



命と心の灯について

1年 柳 由美

ろうそくの灯だけが明るく光る暗闇の中で、美しく髪をまとめ上げた先輩方が、先生からナースキャップをつけて戴く姿を見て神聖な気持ちになりました。

先輩が持つろうそくの灯を臨床の場に例えるならば、患者さま一人ひとりの命の灯と想像できるのかもしれませんが、しかし、現時点での私は、看護師を志す学生達の心を表わしているように感じました。それは、誓いの言葉の「先の見えない迷路の中で葛藤し、何度もくじけそうになりながらも周囲の方たちが導き出し、光を灯してくれた…」といった一節から感じとれました。

2年生が歩んできた迷路を私は今、歩み始めています。看護師になりたいという思いの強さは、迷路を進む中で小さくなったり大きくなったり灯のように揺れ動くかもしれません。しかし、私は来年2年生と同じようにクラスの仲間たちと一緒に戴帽式を迎えられるよう努力しようと思えました。

戴帽式は、1つの迷路を抜け出した看護学生が、また新たな臨床の場での学びという迷路へ踏み出す時に、改めて看護師になるという目標を明確にし、そこに付随した看護感を誓い合う式なのだろうと思います。私も目標を見失わず、クラスの仲間たちと励まし助け合い来年の戴帽式を迎える事を心の中で誓います。



3年間は本当にあっという間です。1日1日を大切に頑張ってください



(短歌)

キャンドルの灯ゆらめき病む人を
癒してゆかむ 看護師目指す

<公子>

◎夏休み前に後輩へのメッセージ

～ メリハリのある生活を ～

3年 大羽賀 明子

もうすぐ深谷大里看護専門学校に入って3回目の夏休みがやってきます。長いと思っていた集中実習も3クール目が終わり、残すところ1クールのみとなりました。集中実習が終わると、後は国家試験に向けて全力疾走です。ここまで来るのは、長いようであっという間でした。後輩の皆さんも、毎日忙しく過ごしていたので、やっと一息つけると思っている頃だと思います。でも、3年になった今だからこそ言えるのは、後で後悔しないためにも、1,2年のうちに、この長い休みを有効に使って基礎固めをすることがとても大切だということです。今忙しいから後でやればいいやと思っても、今後どんどん忙しくなる一方です。実習に入ると、受け持たせていただいた患者様の全身を捉えた上で、常に考えながら看護を提供することが必要となり、その為には基礎の土台がとても重要です。基礎の土台とは、呼吸や循環などの身体のメカニズムや清拭などの看護技術のことです。1,2年のうちにこの基礎固めをしておく、きっとあの時やっておいて良かったと思えるはずです。遊びと勉強のメリハリをつけて後悔ないように過ごしましょうね！

◎新刊図書

新刊図書35冊が入りました

- 1年生にお勧め 「解剖生理学クリアブック」 医学書院
- 2年生にお勧め 「看護学生必修シリーズ 症状からみる病態生理の基本」 照林社
- 3年生にお勧め 「第38回日本看護学会論文集」全7冊 日本看護協会出版会
- 母性看護学 「実習に役立つ母性看護技術」 西日本法規出版 他17冊
- 精神看護学 「看護学生のための精神看護臨地実習NOTE」 中央法規 他1冊
- その他 「ハート先生の心電図教室 part2」 医学同人社 他5冊

詳細は、図書室の情報コーナーに掲示してあります。日々の学習に活用してください。

◎今後の各学年予定

月	各 学 年 の 予 定		
	1年生	2年生	3年生
8			国家試験に向けて 就職活動開始
9	特別講演、技術練習	特別講演	特別講演
10	学生交流会	学生交流会、福祉健康祭	学生交流会
11		集中実習開始	ケーススタディ(卒業論文)発表会 国家試験特別講義
12	基礎看護学実習		国家試験特別講義

◎奨学金制度を始めました

深谷大里看護専門学校では、奨学金制度を始めました。

貸与期間：在学中の3年間

貸与額：(入学時一時金)200,000円 (月々)60,000円

返還免除：看護師国家資格に合格し指定施設に3年間勤務することにより返還が免除されます。

返還免除に該当しない場合は、利息を含め全額返済となります。詳しくは事務室まで・・・

◎事務より

- ・後期分の授業料の納入は、8月初旬に納付書を郵送いたしますので9月末日迄にお願い致します。
- ・埼玉県奨学金(修学資金・育英奨学金)の手続きを進めております。書類等は提出期限を厳守するようご協力下さい。(書類不備や期限内に提出されない場合は奨学金が受けられなくなることもあります)

・平成21年度生入学試験の予定

推薦入試：(試験日)平成20年11月7日

社会人入試：(試験日)平成20年11月7日、平成21年1月30日

平成21年3月13日

一般入試：(試験日)平成21年1月30日、平成21年3月13日

*募集要項、過去問題は学校で販売しております。詳細は学校までお問合せください。

編集後記
創刊にあたりA編集長を中心に発行
実現できたことに心から感謝します
さらに8月いっぱい夏バテしないで、
新カリキュラムの改正に向けて一丸と
なって頑張りましょ～ね!
Suga